

飼養衛生管理基準定期報告に係る添付書類

農場名 _____

1. 農場平面図

別添

2. 農場の平面図へ記載する内容 〔平面図に記載した場合、下記に記入は不要です〕

(1) 衛生管理区域とその出入口

(2) 消毒用設備の設置場所（衛生管理区域出入口と畜舎出入口）と設備名（踏込消毒槽など）

〔設備名 _____〕

(3) 関係者以外の立入禁止や家畜との接触禁止のための措置の内容
（出入口付近に立看板を設置、出入口にゲートを設置し施錠など）

〔措置の内容 _____〕

(4) 畜舎ごとの家畜の飼養密度（1頭羽当たりの床面積 m^2 ）

〔密度を平面図に記載しない場合は、「畜舎1 畜舎2 等」を平面図に記載して下さい〕

畜舎1: _____ m^2 /頭羽 畜舎2: _____ m^2 /頭羽 畜舎3: _____ m^2 /頭羽
 畜舎4: _____ m^2 /頭羽 畜舎5: _____ m^2 /頭羽 畜舎6: _____ m^2 /頭羽
 畜舎7: _____ m^2 /頭羽 畜舎8: _____ m^2 /頭羽 畜舎9: _____ m^2 /頭羽

3. 埋却用地確保状況

埋却用地 あり ・ なし → （4. 焼却・化製のための措置へ）



埋却用地が ①自己所有の用地 or ②自己所有以外の用地（いずれかに○してください）	
埋却用地の住所	〒 _____ <small>（日本測地系 経度： _____ 緯度： _____）</small>
埋却地の面積	_____ m^2 農場から埋却地までの距離 _____ m
埋却地の利用状況	水田・畑・果樹園・その他（ _____ ）
埋却用地の近隣住民その他の関係者への埋却に関する説明	あり（その時期 _____ 年 _____ 月）・なし
埋却用地の近隣住民その他の関係者への埋却に関する承諾	あり（その時期 _____ 年 _____ 月）・なし
自己所有地以外の用地について	所有者名（ _____ ） 契約内容（ _____ ）
その他埋却に参考となる事項	

4. 焼却・化製のための措置

焼却・化製のための措置 あり ・ なし → (5. 処分方法を確保するための取組状況へ)



焼却施設・化製場の名称			
焼却施設・化製場の住所	〒		
農場から焼却施設・化製場までの距離	km		
焼却施設・化製場の近隣住民その他の関係者への埋却に関する説明	あり (その時期	年	月) ・ なし
焼却施設・化製場の近隣住民その他の関係者への埋却に関する承諾	あり (その時期	年	月) ・ なし

5. 処分方法を確保するための取組状況 (該当番号に○)

- 1、埋却用地を探している。
- 2、埋却用地の所有者と交渉している。(所有者は、個人・企業・市町村・団体・県・国)
- 3、焼却施設(化製施設)を探している。
- 4、焼却施設(化製施設)担当者との交渉している。
- 5、その他(下に記載)

()

6. 大規模所有者※の報告

(1) 担当する獣医師について

獣医師の氏名	
担当獣医師の所属 又は診療施設名	

(2) 従業員が特定症状を発見した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したものの写し(馬農場以外)

※大規模所有者の定義

月齢が満17月以上の乳用種の雄牛・交雑種の肥育牛 月齢が満24月以上のその他の牛	200頭以上
月齢が満4月以上満17月未満の乳用種の雄牛・交雑種の肥育牛 月齢が満4月以上満24月未満のその他の牛	3,000頭以上
水牛・馬	200頭以上
鹿・めん羊・山羊・豚・いのしし	3,000頭以上
鶏・うずら	10万羽以上
あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥	1万羽以上